



レポート

科学館でこんなことがありました

4月11日、恒例の中之島研究所コロキウムが開催されました。松田卓也研究員の演題は、「2045年に人類はコンピュータの支配下に入るのか?」。日進月歩の人工知能があと30年くらいで人類を凌駕して支配してしまうのではないかという少しショッキングなテーマでした。多岐に渡る背景から丁寧に説明され、最近の進歩としてiPhoneのSiriも紹介されました。最近、テレビCMもされているようですが、知らなかったのが驚きました。松田研究員が「Siri、愛しているよ」と音声入力すると、「誰にでも同じことを言っているのでしょうか」と答えたので、そのときは会場に笑いが起こりました。詳しい講演内容は、松田研究員に執筆してもらい、来月号に掲載予定です。

4月26日に、5月21日開催の金環日食観望会と関連行事等をプレス発表いたしました。その前後から金環日食関係の取材ラッシュが始まりました。4月28日からは、土日・祝日限定で、アトリウムの金環日食ミニ展示の前でレクチャーを行い、毎回大盛況でした。

また、4月28日は、今年度のジュニア科学クラブの第1回目。元気な小学5年生、6年生が150人集まりました。



広告